

# 第16回 周術期疼痛管理研究会フォーラム

テーマ：『 周術期のリスクマネジメント 変革と創造 』

会 期： 2018年7月7日【土】13：30～17：00（13：00受付開始）

会 場： 山梨県立大学 看護学部（池田キャンパス）講堂  
山梨県甲府市池田1-6-1 055-253-7780

大会長： 藤森 玲子 北杜市立甲陽病院 看護師長

## <フォーラムプログラム>

【開会の辞】13：30～13：35

【特別講演】13：35～14：35

◆座長 藤森 玲子（北杜市立甲陽病院 看護師長）

## 『 手術事故の判例から学ぶ 法律家から医療者へのフィードバック 』

講師 品川 潤 先生 （法律事務所 ヒロナカ 弁護士）

【シンポジウム】14：50～16：55

## 『 周術期こそ多職種連携がリスクを減らす 安全な医療の提供に向けて 』

◆座長 飯嶋 哲也 山梨大学医学部附属病院 医療チームセンター長

◆演題

急変時対応 院内救急体制（RRS rapid response system）の確立

梶原 絢子（自治医科大学附属さいたま医療センター 急性・重症患者看護専門看護師）

患者・家族対応で誠実を貫く技術

奥津 康祐（東京女子医科大学 医療・病院管理学 助教）

周術期リハビリでのリスク対応 疼痛を考えた他職種連携

栗田 麻衣子（東京都リハビリテーション病院 主任理学療法士）

周術期に関わる医療機器の安全 臨床工学技士の役割

飯窪 護（甲府共立病院 臨床工学技士）

【閉会の辞】16：55～17：00

## <会員優待ミニセミナー> 『 周術期リスク対策に関連する知識を深めよう 』9：30～12：30（9：00～受付）

- ① <せん妄対策> 講師：山本真基子（山梨県立中央病院 急性・重症患者看護専門看護師）  
いつものケアにワンプラス！ ～せん妄ケアから予防ケア～
- ② <栄養管理> 講師：中瀬 一（北杜市立甲陽病院 外科医師・副院長）  
侵襲に伴う代謝の変化を理解して、術前からチームで栄養管理をしよう！
- ③ <感染対策> 講師：天野 陽生（地域医療機能推進機構山梨病院 臨床検査技師）  
院内感染医療チームにおける検査技師の関わりと取り組みについて
- ④ <転倒転落対策> 講師：雨宮 直樹（山梨県立中央病院 主任理学療法士）  
リハビリテーションのプロからきく周術期における転倒転落リスクの評価の視点と対策

参加申込：FAX（裏面申込み用紙に記入）またはメール（[popm@yamanashi-ken.ac.jp](mailto:popm@yamanashi-ken.ac.jp)）でお申込みください。

参加費等：フォーラム（午後）／会員無料\*、非会員5,000円（会員・非会員とも別途資料代1,000円）

\*当日入会（年会費3,000円）の場合、資料代のみとなります。

会員優待ミニセミナー（午前）／会員無料、非会員1,000円

問い合わせ先：周術期疼痛管理研究会事務局 井川・山本 TEL&FAX 055-253-9439

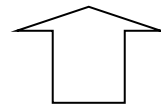
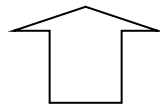
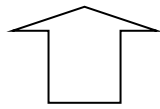
主 催／周術期疼痛管理研究会

後 援／山梨県看護協会 山梨県医師会生涯教育委員会 山梨県病院薬剤師会 山梨県理学療法士会

山梨県臨床工学技士会 山梨県臨床検査技師会

展示企業／テルモ株式会社 東洋羽毛首都圏販売株式会社 アボットジャパン株式会社 オリンパス株式会社

株式会社ジェイ・エム・エス



# FAX 055-253-9439

( 担当：周術期疼痛管理研究会事務局 井川・山本 )

## 第 16 回 周術期疼痛管理研究会フォーラム参加申込書

会場整理の都合上、出席の確認を承ります。7月2日(月)までに必要事項をご記入の上、FAX またはメール (popm@yamanashi-ken.ac.jp) にてお申込み頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

御施設名	
参加代表者の御所属・氏名	
御連絡先 (電話番号)	
参加者総数 (予定)	名
参加企画 (○を付けてください)	フォーラム (午後)    ミニセミナー (午前)



< 会場 > 山梨県立大学 看護学部 (池田キャンパス) 2号館 2階 講堂

主要交通：バス (JR 中央本線 甲府駅 南口 山梨交通バス乗車場 4 番線)

中央病院經由竜王駅行き → 「県立大学看護学部」下車 徒歩 3分

長塚行き・長塚經由敷島営業所行き → 「甲府城西高校」下車 徒歩 5分

中央病院行き・中央病院經由敷島営業所行き → 「県立中央病院」下車 徒歩 8分

飯田經由敷島営業所行き → 「県立中央病院入口」下車 徒歩 10分

\* ご記入頂きました個人情報、本講演会のご出席者の確認に共催関係者のみで使用し、その他の第三者に提供することはありません。適切な安全管理措置にて保管し、使用目的達成後は速やかに廃棄致します。